

機械器具30 結紮器及び縫合器
一般医療機器 クリップリムーバ コード 10895000

結紮クリップリムーバー

JSMF0072

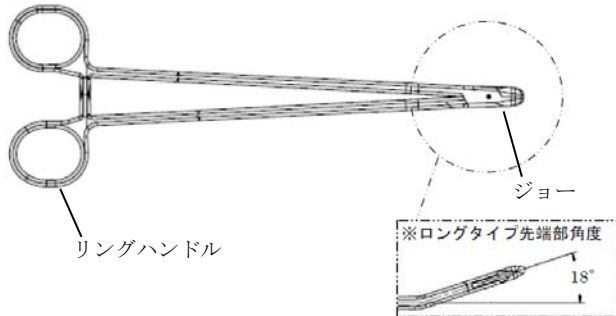
【禁忌・禁止】

- 金属アレルギー(ニッケル・クロムへのアレルギー)反応を示す可能性のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品には全長の異なるロングタイプとショートタイプがあり、ロングタイプの先端部には18°の角度がついている。

【各部の名称】



【原材料】

ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

はさみ又はピンセット様の手術器具で、近位端又は中間点で結合した2枚の刃をもつものをいう。刃はクリップを把持し、開いて除去するように設計されている。

【使用方法等】

※※「組み合わせて使用する医療機器」

結紮クリップシステム(医療機器承認番号: 22400BZX00078000)と組み合わせて使用する。

1. 使用前に行う事項

- 1) 本品を初めて使用する前には洗浄・滅菌すること。本品はオートクレーブにて滅菌する。
洗浄方法及び滅菌方法は「保守・点検に係る事項」を参照すること。
- 2) 検品
使用前に本品の破損(ジョーの噛み合わせの確認を含む)がないことを注意して調べる。
注: 本品が破損している場合は使用しないこと。

2. 使用方法

- 1) ジョーにてクリップの閉じた側を強く挟む。
- 2) クリップが開放されたのを確認し、クリップを挟み込んだままクリップを除去する。

【保管方法及び有効期間等】

【保管の条件】

- ・直射日光を避けて清潔、乾燥した湿気のないところで保存すること。

【保守・点検に係る事項】

【使用者による保守点検事項】

1. 使用前後の確認

- ・使用前後に製品の点検(傷、ひび、剥離、錆、腐食、孔食、ガタ、動き等)を行うこと。
注: 機能の確認、ジョーの噛み合わせについては特に注意すること。
- ・本品は未滅菌の為、使用する前には必ず洗浄及び滅菌を行うこと。

2. 洗浄について

- ・温水にて手術器具専用洗剤を使用すること。蛋白質を取り除くには酵素洗剤を使用すること。
 - ・洗浄には柔らかい毛状のブラシを使用すること。
 - ・洗剤に本品の全体を浸し、専用のブラシで洗浄した後、脱イオン水で洗い流すこと。この手順を繰り返す。
 - ・洗剤使用後は蒸留水で十分に洗浄すること。
 - ・洗浄後、本品を注意深く圧縮空気で完全に乾燥させ、手術器具専用潤滑剤を施すこと。
 - ・シリコーン、石油系等の鉱物性潤滑剤は使用しないこと。
- 注: 洗浄は使用後すぐに行えば大変効果的である。すぐに洗浄をしなかった場合、汚物が付いたり分泌物が乾燥したりして洗浄を困難にし器具にダメージを与えることになり、また滅菌が不可能となる可能性がある。
- 注: 中性(pH7.0)又はそれに近い溶液やリンス液を使用すること。
- 注: 化学薬品との接触はなるべく避けること。接触させることが必要となった場合には、できるだけ早く洗浄すること。
錆、腐食、孔食の原因となる。
- 注: 洗浄に金属ブラシ、金属ウール、研磨剤等の傷の原因となるものは使用しないこと。

3. 滅菌について

オートクレーブにて滅菌すること。

【推奨滅菌条件】

オートクレーブ滅菌(プレバキュームタイプ): 132~135℃で4分間

注: 滅菌前の全ての汚物、組織、汚れを十分に洗浄すること。

注: 滅菌の際には表面全てに直接蒸気があたるようにし、滅菌後は完全に乾燥させ、器具に蒸気や水滴が残存しないように注意する。

4. 修理に関しては、弊社に問い合わせること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社ジェイエスエス

※大阪府中央区道修町1-6-7 TEL: 06-6222-3751

■外国製造業者

※※シンメトリーサージカルベソクルード社
(Symmetry Surgical Vesoclude, LLC)
アメリカ

株式会社ジェイエスエス